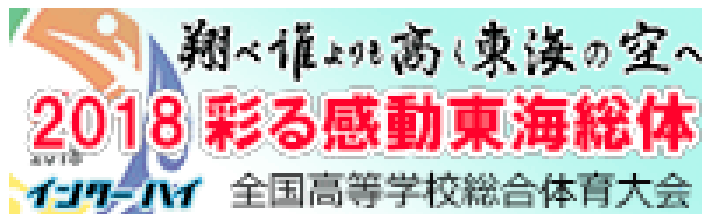


三重インターハイシーズン開幕

年度が改まり、4月の始めから続々と地区陸協主催の記録会などが各地で行われています。4月14日（土）、15日（日）には三重陸協主催大会の初戦である国体1次選考競技会が開催され、時折小雨が降る中での競技会ではありましたが無事に終えることができました。ついにトラックシーズンのスタートです。それと同時に三重インターハイシーズンが開幕したことになります。

今年の夏、7月26日（木）から8月20日（月）まで三重県を中心に全国高校総体（インターハイ）が開催されます。4月17日（火）がインターハイ開幕のちょうど100日前ということで先週末から100日前イベントが各地で行われています。中でも津駅西口で行われたPR活動の様子がNHKの夕方のニュースで取り上げられるなど県内外に積極的にPRをし、益々の盛り上がりを図っています。

陸上競技においては8月2日（木）から8月6日（月）まで三重交通Gスポーツの杜伊勢陸上競技場で行われます。他の競技とともに陸上競技もこの盛り上がりの波をさらに大きくし、三重陸協としても三重インターハイを大成功に納められるよう取り組んでいきますので多くの皆様のご協力をお願いいたします。



▲ 新競技場でどのような熱戦が繰り広げられるのか？！

三重県新記録！

女子ハンマー投においてシーズンイン早々に三重県新記録が誕生しました。

◇第1回九州共立大学チャレンジ競技会	4/8（日）	於：九州共立大学陸上競技場
女子 ハンマー投	浜田恵里奈（九州共立大）	57m51（松阪商高出身）
女子 ハンマー投	雪岡 野絵（九州共立大）	56m01（宇治山田高出身）

昨年更新された県新記録（55m88）を今年も更新し、また昨年度より高校生の正式種目になった女子ハンマー投に今後ともご注目ください！

三重インターハイへ向けて

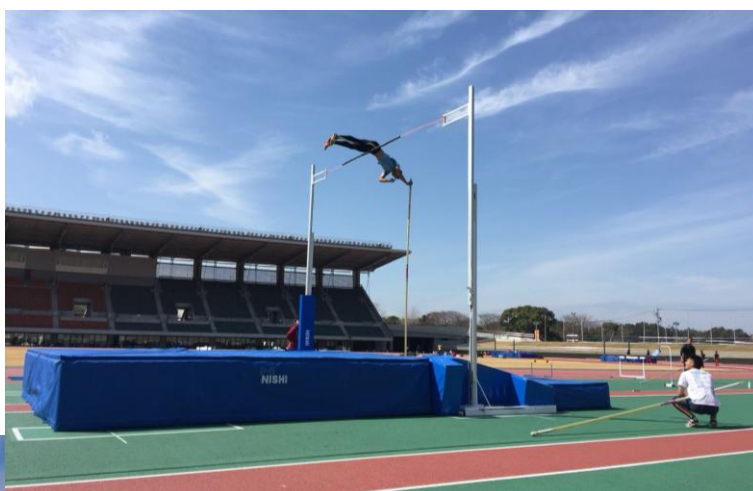
トラックシーズンの開幕に先駆けて3月17日（土）、18日（日）に三重陸協の強化委員会が主催する合同強化練習会が三重交通Gスポーツの杜伊勢陸上競技場で開かれました。対象は三重インターハイの主役である新高校1年生から3年生までで、初日は県の強化指定選手が約100名、2日目は強化指定選手だけでなく県大会で入賞が期待される選手も含め約430名が参加しました。県内指折りの中学、高校の指導者が指導にあたり、各種目に別れて行うことにより、専門的かつ細やかな指導で練習を進めることができました。各種目細かくブロックを分けたため、メイン競技場だけでなく補助競技場、旧補助競技場、投擲場と今ある設備の最大限を活用し行われました。

三重インターハイに向けた強化委員会の取り組みがこの合同練習会で最終段階になります。あとは高校生たちがトラックシーズンにどれだけ力を発揮してくれるかです。この2日間とも好天に恵まれ、強化委員会の取り組みの成功と今後の選手の大活躍を予見するようでした。



▲ 開講式

▼ 棒高跳



▲ メイン競技場内練習全景



▼ 砲丸投